

令和4年度兵庫県立コウノトリの郷公園

## 「ひょうごの宝！コウノトリとジオパークオンライン講座」実施要項

### 1 趣旨

日本の野外に生息するコウノトリは 250 羽を超え、兵庫県以外の地にも繁殖地が拡大している。コウノトリの本格的な野生復帰をさらに推し進めるためには、これからも多くの人たちの理解・参画・協働が必要である。また、山陰海岸ジオパークについても今後さらに広く認知を図る必要がある。

コウノトリの生息地が日本全国に拡がりつつある現在、オンライン講座を実施することで、兵庫県立コウノトリの郷公園（以下、郷公園）から離れた地域へも、コウノトリの野生復帰事業やジオパークを活用した地域づくり等についての理解を訴え、より多くの人々への普及啓発を図る。

### 2 開催日時

郷公園の休園日を除く、午前 10 時から午後 4 時までの 45 分～90 分程度とする。ただし、これ以外の場合は申込時に郷公園と協議すること。

### 3 対象者

概ね 15 人以上の団体・グループ（児童生徒対象も可）とする。ただし、人数がこれに満たない場合は申込時に郷公園と協議すること。

### 4 主な内容

- (1) 講話「コウノトリの野生復帰と自然環境」
  - ・コウノトリの生態と求められる自然環境
  - ・コウノトリの保護増殖と野生復帰の取組の歴史
  - ・コウノトリ育む農法の取組
  
- (2) 講話「山陰海岸ジオパークとコウノトリ」
  - ・山陰海岸ジオパークの成り立ちと産業
  - ・コウノトリを育んだ湿地と豊岡盆地
  - ・コウノトリの生態と求められる自然環境
  - ・ジオパークとコウノトリを軸にした地域づくり
  
- (3) 幼児向け講話「コウノトリってどんな鳥？」
  - ・コウノトリの特徴（大きさ、生態、飼育活動など）
  - ・絵本『くちばしのおれたコウノトリ』読み聞かせ

※依頼団体指定会場で実施する出前講座を希望する場合は、申込み時に郷公園と協議すること。

### 5 講師

郷公園職員が行う。

## 6 開催場所

開催場所の確保（使用料含む）は、講座を希望する団体（以下、依頼団体）が行う。

## 7 費用

### (1) 講師料

無料とする。

※出前講座を実施する場合の交通費は、依頼団体が、郷公園から開催場所までの実費を負担する。

## 8 申込み方法等

### (1) 電話による日程確認

開催希望日の1年前から先着順で受付を開始する。依頼団体は、電話で開催希望日時及び講座内容について実施の可否を郷公園に確認する。なお、電話連絡は、開催希望日の概ね1か月前までに行うこと。

<連絡先>兵庫県立コウノトリの郷公園 TEL 0796-23-5666

### (2) 申込書

依頼団体は、オンライン講座の申込書を郷公園ホームページ内の「環境学習プログラム」のページからダウンロードする。

### (3) 申込書の送付と受付確定

申込書はFAX、郵送、電子メールのいずれかの方法で郷公園に送付する。申込書を郷公園が受領した段階で、オンライン講座の受付を確定する。

※実施のオンラインURLを返信するため、メールアドレスを必ず記載する。

### (4) 送付先

兵庫県立コウノトリの郷公園 オンライン講座担当 宛

〒668-0814 豊岡市祥雲寺 128

FAX 0796-23-6538

E-mail regist@stork.u-hyogo.ac.jp

### (5) 実施計画案

受付確定後、実施日の概ね1か月前までに、郷公園から詳細な実施計画案をFAXにて依頼団体に送信する。その際に、オンライン講座と接続テスト(デモ)のURLをメールで送信する。

## 9 対象外

次のいずれかに該当すると認めるときは、オンライン講座の対象外とする。

- (1) 政治、宗教、営利、交渉を目的とすると認められるとき。
- (2) 陳情又は批判の場になるおそれがあるとき。
- (3) 依頼団体の新型コロナウイルス感染症予防対策が不十分であると認められるとき。
- (4) その他、オンライン講座の趣旨に反していると認められるとき。